

# 平成28年度事業報告

(平成28年4月1日から平成29年3月31日)

## 事業概要

平成28年度の平川市シルバー人材センター事業実績は、前年度と比較すると契約金額及び延べ就業人員が前年度より増加する結果となりました。

しかしながら、会員数については年々減少の傾向が続き28年度においても前年度比で13人の減となって深刻な会員不足に陥っております。

就業の適正化については、会員及び発注者それぞれに対し丁寧な説明を続け、働き方についての理解を得ながら着実に進めてまいりました。これらのことから、会員数の拡大と就業先の更なる開拓に向け、会員及び役員一同で組織的に取り組むことがいっそう必要とされています。

今後も、地域社会へ貢献するために、「会員数及び就業機会の拡大」と「組織の充実」を目標とした「第Ⅲ次中期計画（2017年度～2021年度）」を策定しました。

## シルバー人材センター事業

### 1. 就業機会提供事業

当シルバー人材センターは、平川市内における家庭や民間企業及び官公庁等の高齢者にふさわしい、臨時的かつ短期的で軽易な仕事を希望した会員に対し、請負又は委任、労働者派遣の仕事を提供しましたが、有料職業紹介の実績は有りませんでした。

仕事の内容は、除草、草刈り、庭木剪定、清掃、農作業等地域社会の日常生活に密着したものであります。また発注者には制限や条件を設けず、誰でも仕事を依頼出来るものであります。

センターは、仕事の内容と実績に応じて受託先から事業収入（配分金、事務費、材料費等）を得て、仕事をした会員に配分金支払いをしました。

次に会員に対する就業機会の提供に当たっては、会員の希望や知識、経験等を考慮しながら、就業機会を得られるよう、グループ就業やローテーション就業などを進め、仕事の分かち合いに配慮しました。

《事業の実績値》		《前年度実績値》
・会員数	202人	(215人)
・年間就業人員	178人	(192人)
・就業率	88.1%	(89.3%)
・延べ就業人員	17,914人	(17,742人)
・契約件数	1,028件	(1,040件)
・契約金額	86,533千円	(85,030千円)

### 2. 就業機会確保事業

就業機会提供事業と関連し、会員が仕事に必要な知識や技能を得るための機会作りや会員が安全に仕事をするための環境整備に注力したほか、シルバー人材センター事業の地域社会へのPR及び会員のための仕事の開拓と拡大を行いました。

### 3. 安全・適正対策推進事業

会員が仕事をする上で必要な安全に関する知識や地域社会のニーズに対応した技術を習得出来るように講習会を実施したほか、会員と安全・適正就業推進員で構成された安全・適正就業推進委員会を設置し、会員が安全に仕事をする事が出来るように、委員による安全パトロールを実施し、作業中の安全が確保されているか確認したとともに、センターの受託した仕事が会員にふさわしい臨時的かつ短期的で軽易なものであったか、また、就業機会が平等に与えられているかについて、監視しました。

### 4. 普及啓発事業

会員拡大募集のチラシや広報紙等により情報を発信したほか、平川市各所における清掃奉仕活動を行った。また、出勤機会は有りませんでした。一人暮らし家庭の雪下ろし等のボランティア活動に登録するなど、シルバー人材センター事業を広く地域社会にPRしたとともに、センターへの入会を促進しました。

「ボランティア活動の実施とPR」

- ① 「シルバーの日（平成29年10月19日）」市内各所で一斉清掃活動奉仕  
（平賀地区、尾上地区、碓ヶ関地区に分担し実施）
- ② 雪降ろし活動奉仕に参加登録  
（雪の状態及び他団体との協力要請に応じた活動なるも今年出番は無かった）
- ③ 受注案内・会員募集案内パンフレットを市内随所へのポスティング

#### （3）就業開拓提供事業

シルバー人材センターに登録された、会員にふさわしい仕事の開拓をするために、役員が民間企業や官公庁等を訪問し宣伝活動を行ったほか、会員の希望に沿った仕事を提供出来るように、全会員を対象として就業希望についてアンケート調査や懇談を行いました。

以上